

環境活動レポート



第10版 《R1.5～R2.4》



目次

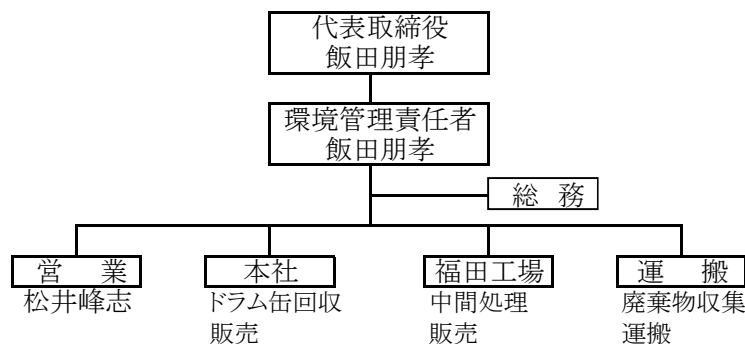
1. 組織の概要	1
2. 対象範囲	1
3. 環境方針	2
4. 環境目標	3
5. 環境目標とその実績、過去推移図表	3,4
6. 環境活動計画の内容とその取組結果 及びその評価と次年度の取組内容	5
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認結果 並びに違反、訴訟等の有無	6
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	7
9. 産業廃棄物関係保有許可の内容	8
10. 受託した廃棄物の処理量	9
11. 産業廃棄物の処理フロー表	9
12. 施設等の状況	10

令和2年8月1日

株式会社 浜松容器

1. 組織の概要

- | | |
|-------------------------|--|
| (1) 会社名 | 株式会社 浜松容器 |
| (2) 代表者 | 代表取締役 飯田 朋孝 |
| (3) 所在地 | 本社 〒430-0841 静岡県浜松市南区寺脇町1589
(TEL); 053-441-3951 (FAX); 053-441-3947 |
| | 福田工場 〒437-1218 静岡県磐田市南田伊兵衛新田885-21
(TEL); 0538-58-3121 (FAX); 0538-58-3122 |
| (4) 資本金 | 300万円 |
| (5) 法人設立 | 平成2年07月「有限会社浜松容器」設立 |
| (6) 許可内容 | <ul style="list-style-type: none">産業廃棄物収集運搬業, 開始:平成5年10月5日, 許可の有効期限:平成30年6月28日～令和5年6月27日, 許可番号:静岡県02201009269号産業廃棄物収集運搬業, 開始:平成10年6月11日, 許可の有効期限:平成30年6月24日～令和5年6月23日, 許可番号:愛知県02300009269号産業廃棄物処分業許可, 開始:平成10年5月26日, 許可の有効期限:平成30年6月23日～令和5年6月27日, 許可番号:静岡県02221009269号 |
| (7) 決算期 | 年1回 5月1日～翌年4月30日 |
| (8) 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none">産業廃棄物収集運搬業及び販売空ドラム缶の回収と再生品の販売 |
| (9) 年間売上高 | 129百万円 (R2年 4月決算) |
| (10) 従業員数 | 全社 10名 (2年 8月現在) |
| (11) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先 | 担当責任者 飯田朋孝
Email: iida@hamamatsuyouki.co.jp |



2. 対象範囲(認証登録申請の範囲)

- 1.事業の内容 産業廃棄物の収集運搬及び処分業並びにドラム缶買取販売を業とする。
- 2.レポートの対象期間 令和1年5月～令和2年4月
- 3.発行日 令和2年8月

3 環境方針

基本理念

株式会社浜松容器は、廃棄物収集運搬業及び中間処理業を通して、地球環境問題への取組が、最重要課題と認識し、全社員が一丸となって、環境への負荷軽減に努めます。

環境活動基本方針

我社は、基本理念の実現に向けて以下のことを基本方針とします。

- (1) 受託した産廃の再資源化に取組み、リサイクル率の向上を図ります。
- (2) 廃棄物排出事業者への情報提供や分別の指導などに努めます。
- (3) 収集・運搬車両のエコドライブを実践し、省エネと排気ガスの抑制に取組み、二酸化炭素の削減に努めます。
- (4) 当社の事業に関連する環境の法規制を遵守します。
- (5) 最新の公害防止技術・環境保全技術の導入に努めます。

平成23年 3月29日 制定
平成27年 8月 1日 改定
令和 1年 8月 1日 改定
代表取締役社長
飯田朋孝

4.環境目標

(1)環境目標

前年度実績を基準として、下表の通りと致しました。

かつては増加したガソリン使用量も前年比0.5%減を目標にしました。収集量の増加目標は前年比2%増としています。尚、温室効果ガスの排出係数はH23年度中部電力の実排出係数0.518を適用しています。

環境目標		単位	前年実績 H30.5/1.4	当期目標 R1.5/2.4	1年目標 R2.5/3.4	2年目標 R3.5/4.4	3年目標 R4.5/5.4	前年目標比	
1.本来業務	収集量(自社運搬のみ)	t	1,992	2,032	2,072	2,114	2,156	+5%	
	リサイクル率	%	95.0	90%以上を目指す					
	グリーン購入		配慮した	配慮する	〃	〃	〃		
2.CO ₂ 排出量の削減		t-CO ₂	65.2	64.9	64.5	64.2	63.9	-0.5%	
	購入電力	t-CO ₂	17.2	17.1	17.0	16.9	16.9	-0.5%	
	軽油	t-CO ₂	40.8	40.6	40.4	40.2	40.0	-0.5%	
	ガソリン	t-CO ₂	4.72	4.70	4.67	4.65	4.63	-0.5%	
3.廃棄物排出量削減		kg	90	89.6	89.1	88.7	88.2	-0.5%	
4.総排水量の削減		m ³	62.0	61.7	61.4	61.1	60.8	-0.5%	

5.環境目標の実績

評価※1(排出量評価):B/Aが1.000以下目標達成○、1.000より上目標未達△。但し増加項目は逆。

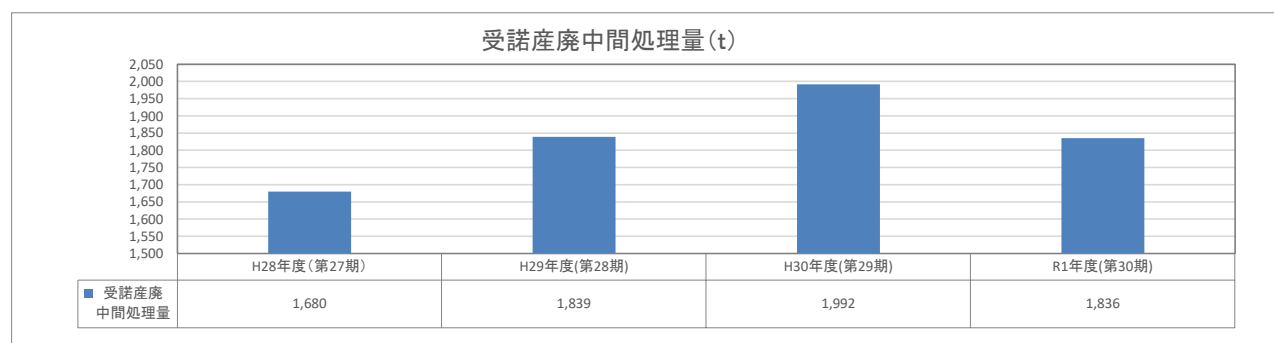
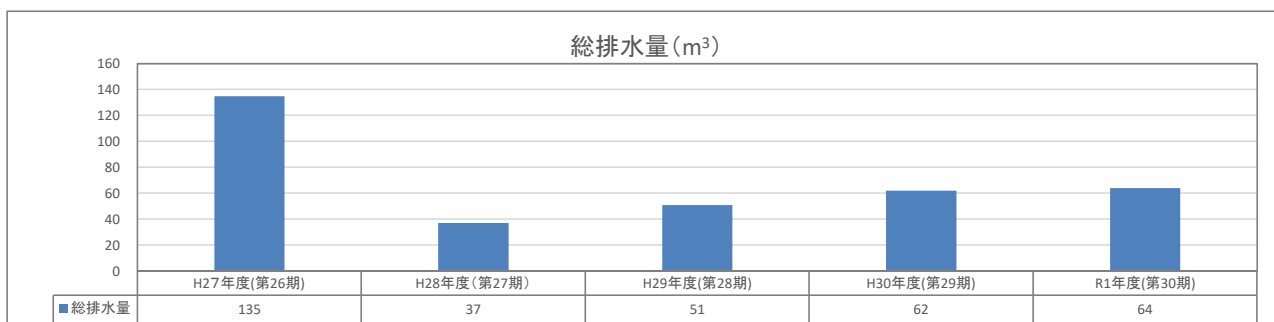
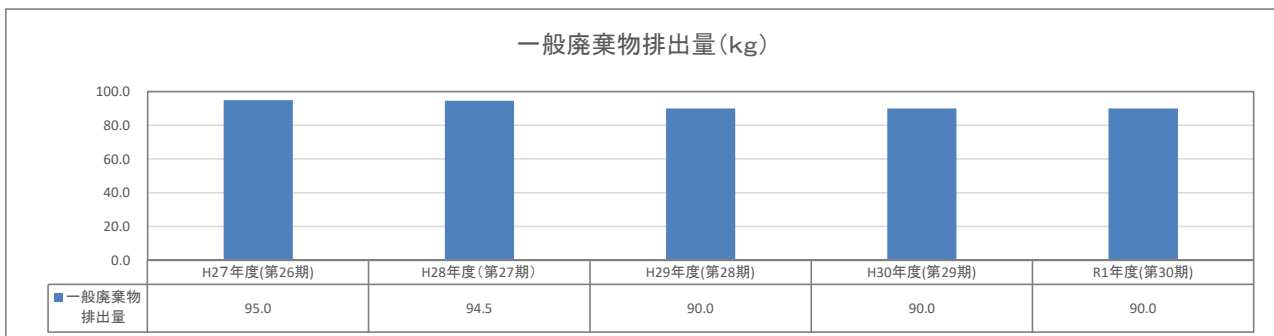
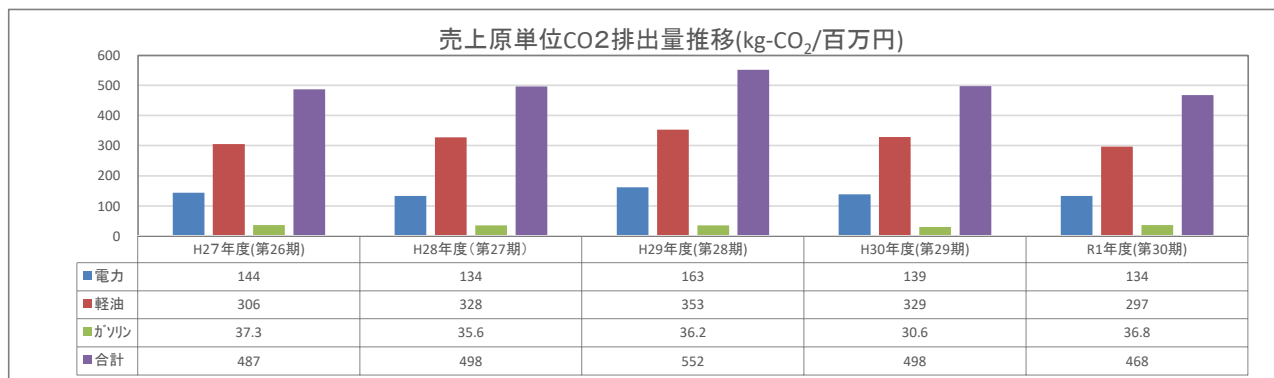
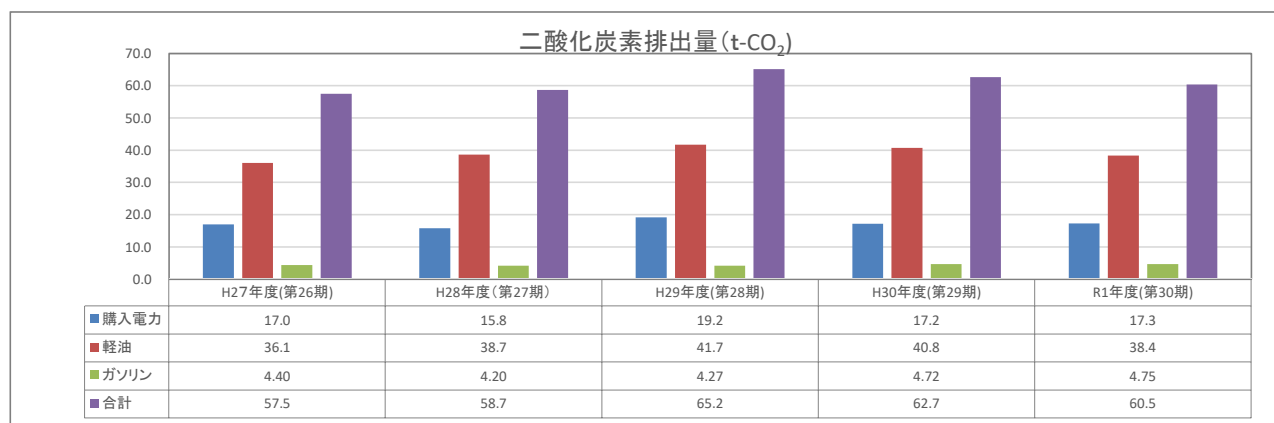
評価※2(売上原単位評価):B/Aが1.055以下目標達成○、1.000より上は目標未達△。増加項目は逆。

(売上基準年比=R1年度売上/H30年度売上=1.033)

環境目標の実績		単位	H30年度実績	当期目標 1年度A	当期実績 1年度B	B/A	評価※1	評価※2
売上高		百万円	124.8		129.1	1.034		
1.本来業務	収集量(自社運搬のみ)	t	1,992	2,032	1,836	0.904	△	△
	リサイクル率	%	95.0	90.0	99.1	1.101	○	○
	グリーン購入		配慮した	配慮する	配慮した		○	○
2.CO ₂ 排出量の削減		t-CO ₂	65.2	64.9	60.5	0.932	○	○
	購入電力	t-CO ₂	17.2	17.1	17.3	1.012	△	○
	軽油	t-CO ₂	40.8	40.6	38.4	0.946	○	○
	ガソリン	t-CO ₂	4.72	4.70	4.76	1.013	△	○
3.廃棄物排出量削減		kg	90.0	89.6	90.0	1.004	△	○
4.総排水量の削減		m ³	62.0	50.7	64	1.262	△	○

- ・収集量減の要因…4.5月例年の3分の2まで収集量減少の為。
- ・軽油減少の原因…収集運搬量減少の為。
- ・購入電力増加要因…従来、圧縮梱包しリサイクルしていたものを破碎するようになった為と思われる。

5-1.環境目標の実績推移



6 環境活動計画の内容とその取組結果及びその評価と次年度の取組内容

作成 R2.7 飯田朋孝

	環境活動計画の内容	評価 ※1	スケジュール												評価内容	次年度取組内容		
			5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4				
数値目標を達成するための取組	1.本来業務の環境目標															目標値を達成	営業努力を積み重ねます。	
	熱回収ごみ類の収集量の拡大	○	—													→	リサイクル率80%	
	収集運搬も保有車両の範囲で収集する	○	—													→		継続取組とする。
	1.温室効果ガス排出量の削減																	
	①車両燃料の効率化																	
	運搬車両等社有車のアイドリング禁止	○	—													→	運搬部実施。	継続取組とする。
	空ぶかし厳禁、急発進、急ブレーキの禁止	○	—													→	運搬部実施。	継続取組とする。
	法定速度の遵守	○	—													→	運搬部実施。	継続取組とする。
	車両ごとの燃料使用量管理する。	○	—													→	運搬部実施。	継続取組とする。
	②電力の抑制																R2年度	
	エアコン設定温度夏は27±1℃、冬は20±1℃の励行	○			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	猛暑日には温度変更	
	昼休み、時間外の消灯、パソコンは待機電力	○	—													→	する日もあった。	継続取組とする。
	③ 設備機器省エネ導入。	○	—													→	R2年度	継続取組とする。
	④ 不要照明の消灯	○	—													→		継続取組とする。
	2.廃棄物排出量(リサイクル関連取組)																	
コピー用紙の使用量削減、裏紙使用等	○	—													→		継続取組とする。	
分別の徹底。客先にも要請する	○	—													→	R2年度	継続取組とする。	
DocuWorks導入	○	—													→		継続取組とする。	
3.水使用量の削減																		
節水意識の徹底	○	—													→	前年より増加	毎月メーターチェック。	
水圧栓の閉め	○	—													→	R2年度	継続取組とする。	
その他の取組	・グリーン購入への取組																	
	商品はエコマーク商品を購入する。	○	—												→			
	・受諾した産業廃棄物の収集・運搬における環境配慮に関する項目																	
	作業時間・待機時間・走行距離の短縮化	○	—												→	運搬部実施。	継続取組とする。	
	収集運搬取扱量の平準化	○	—												→	運搬部実施。	継続取組とする。	
	計測管理・搬入管理・適正処理の実施	○	—												→	運搬部実施。	継続取組とする。	
	廃棄物排出事業者への情報提供や分別の指導	○	—												→	運搬部実施。	継続取組とする。	
	・地域のリサイクル活動応援																	
	地域美化運動への参加	○							→						→	祭典での寄付。	継続取組とする。	
研修会出席等	○												→	→	講師として参加。	継続取組とする。		
コミュニケーション記録に「年月日、内容」を記入する	○															継続取組とする。		

注) 評価 ○印…取組出来目標達成 △…目標未達、より一層取組又は新規取組必要

7. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

1) 法規制一覧表

チェック日 R2.8.1

チェック担当 飯田朋孝

法規・条例	法令等の遵守内容	備考(書類等)	遵守 チェック
1. 騒音規制法	特定施設の届出 規制基準の遵守	設置届けのみ 市役所	レ
2. 振動規制法	特定施設の届出 規制基準の遵守	設置届けのみ 市役所	レ
3. 産業廃棄物の処理 及び清掃に関する 法律	事業者の責務 第3版 《H24.5～H25.4》	廃プラ・木、紙、繊維屑 がれき	レ
4. 浜松・磐田・市等廃棄物 の処理及び清掃に関 する条例	事業者の責務	一般及び産業廃棄物 収集運搬、中間処理業	レ
・産業廃棄物収集運搬業許可の届出と更新申請 ・産業廃棄物中間処理業許可の届出と更新申請 ・産業廃棄物処理施設設置の届出 ・廃棄物の適正な処理 ・産業廃棄物の適正な運用管理 (産業廃棄物マニフェストを処分委託の都度公布・回収) ・産業廃棄物処理状況の市への定期報告		更新済 更新済 浜松市の立会審査資料 締切毎年6/30まで	レ レ レ レ レ レ
5. 浄化槽法 (福田)	施設の設置 定期検査	R1年度 保守点検記録	R1年度 レ
6. 消防法	火災報知機の設置		レ
建設リサイクル法 自動車リサイクル法 家電リサイクル法	適正な分別解体及び引渡 収集・再商品化費用支払 自動車の所有者の責務 使用済み自動車の引渡義務 ホームエアコン		解体時 廃棄時 廃棄時 廃棄時 委託
大気汚染防止法 水質汚濁防止法 悪臭防止法 ダイオキシン類対策特別措置法 下水道法	ばい煙施設等 特定施設設置届出、測定 規制基準の遵守 特定施設設置届出、測定 特定施設届出・変更		該当なし 該当なし 該当なし 該当なし 該当なし

2) 違反、訴訟等の有無

前項の表の遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。又訴訟も同様にありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

1)見直しに必要な情報

i 環境目標の達成状況	今年に入りコロナの影響を受け色々な面で不安定な状況になった。弊社だけではなく排出事業先の影響もあり来年度に向けての目標にも不安が残る。
ii 環境活動計画	レポートに記載致しました。
iii 環境関連法規等の遵守状況	法律関連については特に留意しており、問題はありません。
iv 外部コミュニケーション	外部からの苦情や要望はありませんでした。
v 環境上の緊急事態への準備	キュービクルなど電気点検してくださる業者さんが変わったため打ち合わせの回数も増やしていきたい。
vi 問題の是正及び予防処置の実施	現在、休業や早退の日もあり世の中の情勢を見ながら考えていきたい。

2)代表者による全体評価

コロナの影響により売上は微増になり扱う廃棄物の量も減少しました。レポート作成時の8月現在でも状況は変わらず事業活動の縮小に伴い電力量などは減少するかもしれませんが会社としては辛い日々が続きます。この国難ともいえる状況を乗り越え頑張っていきたいと思います。

2020.8.1 株式会社 浜松容器

代表取締役 飯田朋孝

見直し項目	見直しの必要性	指示事項
i 環境方針	なし	
ii 環境目標	なし	
iii 環境活動計画	なし	
iv 環境経営システム	なし	

9. 産業廃棄物関係保有許可の内容

産業廃棄物収集運搬業			産廃の種類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備考
都道府県及び政令都市	積替え保管	許可取得年月日及び有効期限	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカ	廃プラ	紙屑	木屑	繊維屑	動植物性残渣	ゴム屑	金属屑	コンクリート陶磁器ガラス屑	鉍砕	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	令第2条第13号廃棄物	動物系固形不要物	詰替え保管施設の所在地及び面積許可条件等
静岡県	有	平成5年10月5日 平成30年6月28日～令和5年6月27日	第02201009269号						●	●	●	●			●	●		●						
愛知県	有	平成10年6月11日 平成30年6月24日～令和5年6月23日	第02300009269号		●	●			●	●	●	●			●	●		●						

産業廃棄物処分業			産廃の種類	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	備考	
都道府県及び政令都市	積替え保管	許可取得年月日及び有効期限	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維屑	動植物性残渣	ゴム屑	金属屑	コンクリート陶磁器ガラス屑	鉍砕	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ダスト類	令第2条第13号廃棄物	動物系固形不要物		
静岡県	有	平成10年5月26日 平成30年6月28日～令和5年6月27日	第02221009269号																						
設置場所		静岡県磐田市南田伊兵衛新田885-21																							
事業の範囲	許可条件	圧縮梱包施設	適用廃棄物						●	●															
	無		処理能力t/日						4.09	3.48															
	許可条件	圧縮施設	適用廃棄物						●	●															
	無		処理能力t/日						17.76	29.60															
	許可条件	破碎施設	適用廃棄物						●	●	●	●			●	●									
	無		処理能力t/日						2.16	1.92	3.44	0.80			6.96	6.16									
	許可条件	固形燃料製造施設	適用廃棄物						●		●														
	無		処理能力t/日						1.28		0.77														
	許可条件	減容固化施設	適用廃棄物						●																
	無		処理能力t/日						1.51																

10. 受託した廃棄物の処理量

R1.5/R2.4 H30.5/31.4 H29.5/30.4

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量t	処理量t	処理量t	
収集運搬	廃プラ	中間処理	1,836	1,992	1,680	
	廃プラ	直接最終処分場に搬送	241	245	228	
収集運搬量合計			2,077	2,237	1,908	
中間処理	廃プラ	選別・破砕	1	8	30	
	廃プラ	圧縮・梱包	1,573	1,643	1,288	
	廃プラ	減容・固化	262	341	362	
うち再資源化等	廃プラ	選別・破砕	1	8	30	
	廃プラ	圧縮・梱包	1,556	1,543	1,204	
	廃プラ	減容・固化	262	341	362	
	再資源化等量小計		1,819	1,892	1,596	
中間処理合計			1,836	1,992	1,680	
中間処理後の産業廃棄物	最終処分	廃プラ	管理型最終処分場(中間処理後の残差)	17	100	84
		廃プラ、紙類、金属等	セメント燃料、固形燃料、ボイラー燃料、資源売却等	1,819	1,892	1,596
	再資源化等	再資源化等量小計	1,819	1,892	1,596	
中間処理後処分量合計			1,836	1,992	1,680	
リサイクル率			99.1%	95.0%	95.0%	

11. 産業廃棄物の処理フロー表

産業廃棄物の種類	処理工程	再利用目的・再処理業者	
①廃プラスチック類	分別解体	破砕	石炭代替燃料(セメント製造工場等)
		圧縮梱包	RPF原料(RPF業者)
		減容固化	有価物(ブラ再生業者)
②金属くず	分別解体	破砕	金属再生原料(鉄屑業者)
③ガラス、コンクリ、陶磁器屑	分別	破砕	再生原料化(砕石処分業者)
④紙屑	分別	破砕、圧縮梱包	古紙原料(古紙業者)
⑤木屑	分別	破砕、減容固化	チップ原料(木屑処理業者)
⑥繊維くず	分別	破砕	石炭代替燃料(セメント製造工場等)
			RPF原料(RPF業者)

12. 施設等の状況

1) 収集運搬関係(運搬車両)

車両番号	車名	最大積載量kg	燃料	管理者名	車検有効期限	初度登録
浜松301ひ7857	スズキ	社用車	ハイオク	飯田朋孝	R2.12.24	H29.12
浜松301む8585	スズキ	社用車	ガソリン	飯田朋孝	R5.3.22	R2.3
浜松800さ4541	日野	パッカー車	軽油	松井峰志	R3.4.14	H13.04
浜松100す3385	日産	4t 平	軽油	松井峰志	R3.6.12	H18.06
浜松100さ9919	いすゞ	2t 平	軽油	松井峰志	R3.6.2	H11.05
浜松11そ8579	日産D	2tユニック	軽油	松井峰志	R3.2.1	H08.09
浜松11そ8534	いすゞ	4tフックロール	軽油	松井峰志	R2.11.13	H08.11
浜松100す2475	日産D	4tフック	軽油	松井峰志	R3.1.30	H17.12
浜松100せ5203	いすゞ	2t 平	軽油	松井峰志	R3.1.30	H14.01

重機一覧

使用場所	メーカー	仕様	燃料の種類	管理者
	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝
	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝
	トヨタ	フォークリフト	バッテリー車	飯田朋孝

2) 処理施設関係

施設の種類の	処理能力		
破砕施設 設置場所 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成20年6月6日 機種名 消費電力 45 kW	廃プラスチック類	2.16t/日	(8時間)
	金属屑	6.96t/日	(8時間)
	ガラ・コン・陶磁器	6.16t/日	(8時間)
	紙屑	1.92t/日	(8時間)
	木屑	3.44t/日	(8時間)
	繊維屑	0.80t/日	(8時間)
圧縮梱包施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成15年6月27日 機種名 消費電力 4.0 kW 4.27	廃プラスチック類	4.09t/日	(8時間)
	紙屑	3.48t/日	(8時間)
圧縮施設 設置年月日 平成18年2月9日 消費電力 37 kW	廃プラスチック類	17.76t/日	(8時間)
	紙屑	29.60t/日	
固形燃料製造施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成23年2月17日 機種名 消費電力 7.5 kW	廃プラスチック類	1.28t/日	(8時間)
	紙屑	0.77t/日	(8時間)
減容固化施設 静岡県磐田市伊兵衛新田字汐風除885番21 設置年月日 平成25年5月17日 機種名 消費電力 kW	廃プラスチック類	1.51t/日	(8時間)

3) コンテナ保有量

1.3m ³ コンテナ	8
2m ³ コンテナ	44
3m ³ コンテナ	22
8m ³ アームロール	11
合計	85

4) ドラム缶関連機械設備について
 中古品の集荷及び再生缶の販売を業務
 とし、ドラム缶の加工設備は無く、専門業者
 に再委託している。